

親子deアウトドア（野外力検定 東京）

東京からアウトドアの風を起こそうと言う趣旨で、10団体ほどが集まって野外力検定を行っています。今回が何回目かはわかりませんが、大自然のひろばとしては3回目のお手伝いです。当日の様子とプログラムをご報告します。大自然のひろばはブースを担当するのでは無く、今回は設営、救護（安全）、各ブースの補助、熾火づくり（おやつを焼く）片付けなどを竹内理事と高森の二人で行いました。小林理事は主催者として全体の総括を行いました。また、皆さまご存じの黒田さんがODC協議会の事務局を担当しました。

1 日時 2017年10月8日（土）10時から15時 受付9時30分 準備7時30分

2 会場 NYC 野外活動広場

3 参加費 一人300円

4 参加者 親子37組（当日は25組）

5 参加団体 大自然のひろば 日本レクリエーション協会 やまぼうし自然学校 国際自然大学
校 日本シェアリングネイチャー協会 ガールスカウト東京連盟 千葉キャンプ
協会 青少年育成支援ネットワーク ODC協議会

6 プログラム 午前6種目 午後5種目

マッチdeろうそく 丸太切り 松ぼっくり釣り カムフラージュ 重さどんぴ
しゃ においの達人 長さどんぴしゃ 種のかくれんぼ どの木かな おやつ
暗夜行路

7 感想 昨年は10人ほどの参加で、中止した方が良かったと思っておりましたが地域の学校や教育委員会などに働きかけて多くの方が参加しました。参加者は低学年が多く、幼児も含まれていたため、丸太切りなどは柔らかく細い木を準備して対応していました。親子での参加は効果的でアウトドアを体験したいという要望に適確に応えられていました。種目の中では松ぼっくりつりが子どもにも大人にも人気で、集中力を養うには楽しいプログラムでした。「種のかくれんぼ」は身近にある樹木や花の種を十種類ほど観察することが出来て、たいへん教養が身につくプログラムでした。おやつは竹串に刺したマシュマロを熾火であぶり、ビスケットに挟んで食べる手作りお菓子を作るプログラムで、熾火を見たことの無いそして、熱さを我慢しながら作るお菓子が美味しくいただけるので好評でした。マッチdeろうそくは単純ですが、達成感があるようで子どもが真剣に取り組んでいる姿が印象的です。各ブースの担当者も非常に熱心で親子共に楽しんでいる姿が見受けられました。「野外活動広場」の案内については会場図がなく、分かりにくかったことから、遅れて参加する親子が多く見受けられました。次回はチラシなどにNYC内部の案内図と一緒に印刷すると良いでしょう。参加者のアンケートも好評でした。天候に恵まれて、野外力検定を行うには良い1日でした。 NPO大自然のひろば



